

梱包明細表

B9-0106~0126

部 品 名	数
●シャッター補強金具W	1
シャッター補強金具取付板W	2
シャッター補強金具受A	1
シャッター補強金具受B	1
シャッター補強金具取付軸	3
E リ ン グ	3
バインドタッピンネジ(M6×12)	4
バインドテクスネジ(M4×13)	4
組 立 説 明 書	1

B9-0102

部 品 名	数
●シャッター補強延長金具	1
化粧ネジ(M6×12)	1

(注) 部品名の頭に●が付いている部品には製造番号が打ってあります。組立のとき、万一不具合が起きた場合は、必ずその製造番号を確認の上ご連絡ください。

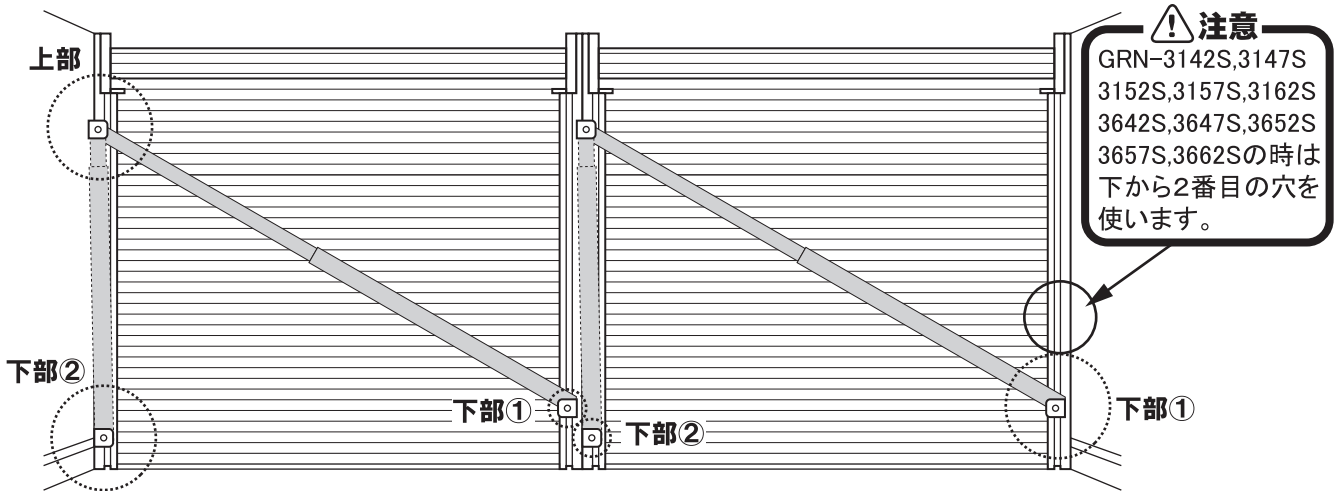
梱包番号早見表

高さ	間口寸法			
	2130mm	2630mm	3130mm	3630mm
S	B9-0106	B9-0106	B9-0106	B9-0106 B9-0102
	B9-0106	B9-0116	B9-0116	B9-0116 B9-0102
J	B9-0116	B9-0116	B9-0126	B9-0126 B9-0102

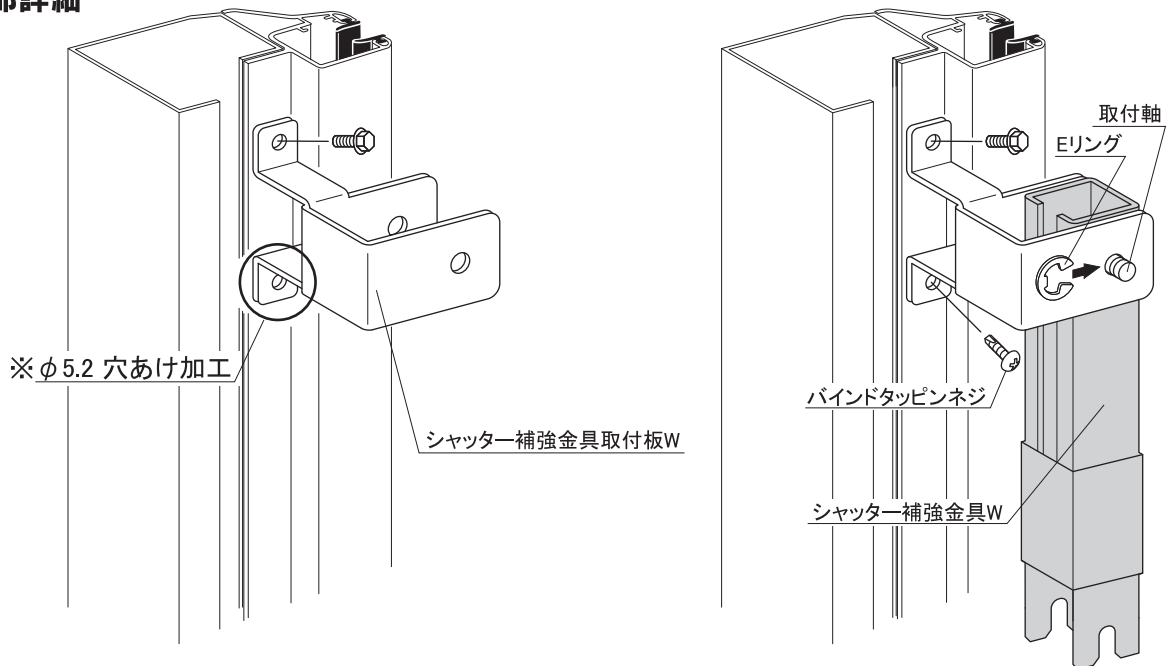
⚠ 注意

シャッター補強金具をご利用の際は、思わぬ事故の原因になるため、壁面扉・框ドアからの出入りをおすすめします。

●組立手順

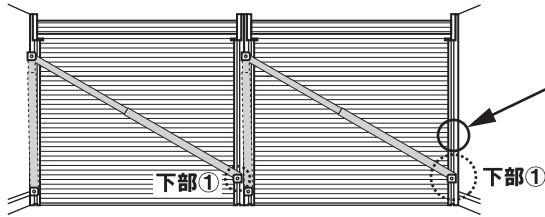


上部詳細



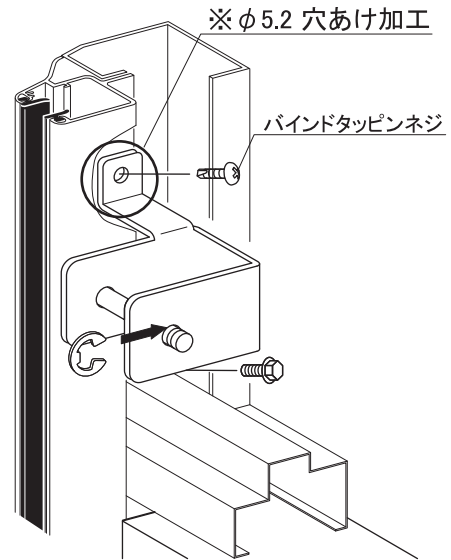
- ・ 上部は、シャッターレールを止めている1番上のボルトをはずし、シャッター補強金具取付板Wの上の穴でボルトを仮締めし下の穴位置をマーキングし、取付板をはずしてφ5.2の穴をあけます。
- ・ シャッター補強金具Wにシャッター補強金具取付板Wを取付軸とEリングで取り付け、上をボルトで下はバインドタッピンネジで取り付けます。

下部①詳細

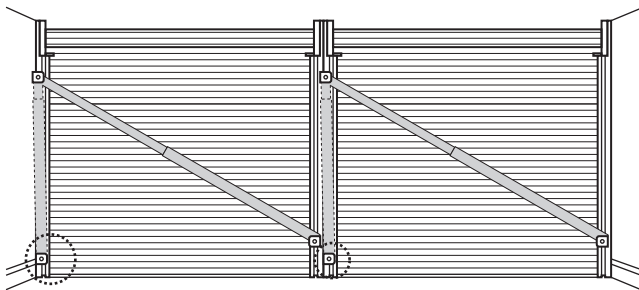


注意
 GRN-3142S,3147S
 3152S,3157S,3162S
 3642S,3647S,3652S
 3657S,3662Sの時は
 下から2番目の穴を
 使います。

- 下部①は、シャッターレールを止めている1番下のボルトをはずし、シャッター補強金具取付板Wの下側の穴でボルトを仮締めし上の穴位置をマーキングし、取付板をはずしてφ5.2の穴をあけます。
- シャッター補強金具取付板Wに取付軸をEリングで取り付け、下をボルトで上はバインドタッピンネジで取り付けます。

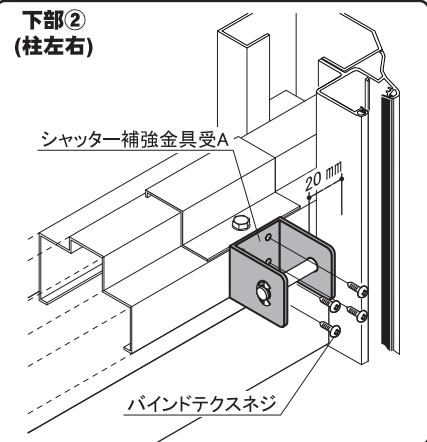


下部②詳細



下部②
(柱左右)

下部②
(柱前中)



<柱左右に取り付ける場合>

- シャッター補強金具受Aに取付軸とEリングを取り付けシャッターレールから20mmあけたところにバインドテクスネジで取り付けます。
 ※シャッターの水切りに当たらないことを確認してから取り付けてください。

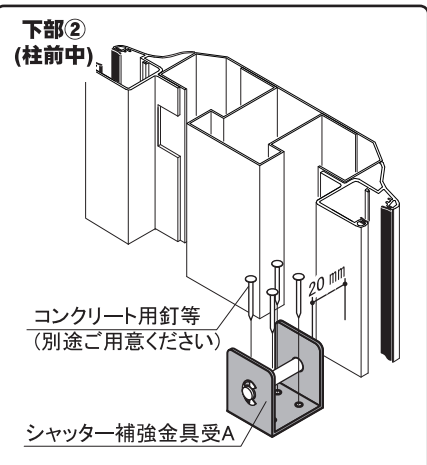
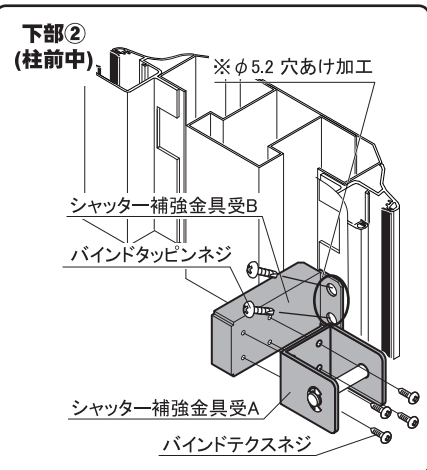
<柱前中に取り付ける場合>

- シャッター補強金具受Bをシャッターレールのアルミの切欠きより下の任意の位置に取り付けられるようにφ5.2の穴をあけます。
- シャッター補強受金具Aに取付軸とEリングを取り付け、シャッター補強受金具Bにバインドテクスネジで取り付けてください。

※間仕切壁が付いている場合は、<柱左右に取り付ける場合>と同じように取り付けます。シャッターの水切りに当たらないことを確認してから取り付けてください。

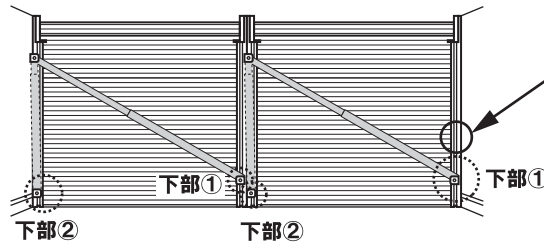
<柱前中の土間部分に取り付ける場合>

- シャッター補強受金具Aに取付軸とEリングを取り付け、シャッターレールから20mmあけたところの土間部分にコンクリート用釘等(別途ご用意ください)などで取り付けてください。
 ※シャッターの水切りに当たらないことを確認してから取り付けてください。



●ご使用方法(B9-0106~0126用)

●全体図



注意
 GRN-3142S,3147S
 3152S,3157S,3162S
 3642S,3647S,3652S
 3657S,3662Sの時は
 下から2番目の穴を
 使います。

注意

シャッター補強金具は重量があります。シャッター補強金具は落下の恐れがありますので注意して、お子様には決して操作させないようにしてください。

注意

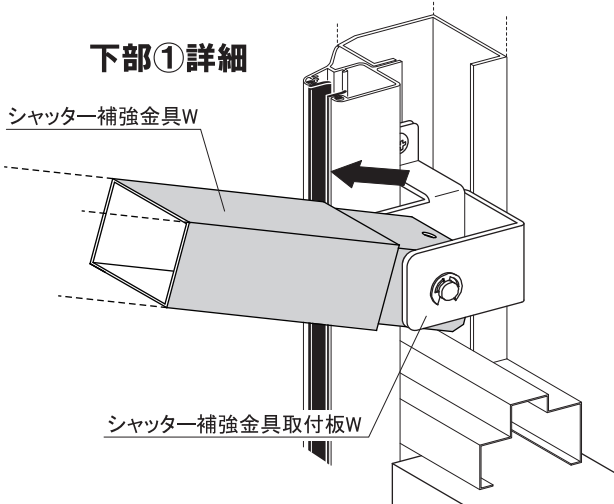
シャッター補強金具をご利用の際は、思わぬ事故の原因になるため、壁面扉・框ドアからの出入りをおすすめします。

シャッター補強金具は下記要領に従ってご使用ください。

●収納する時

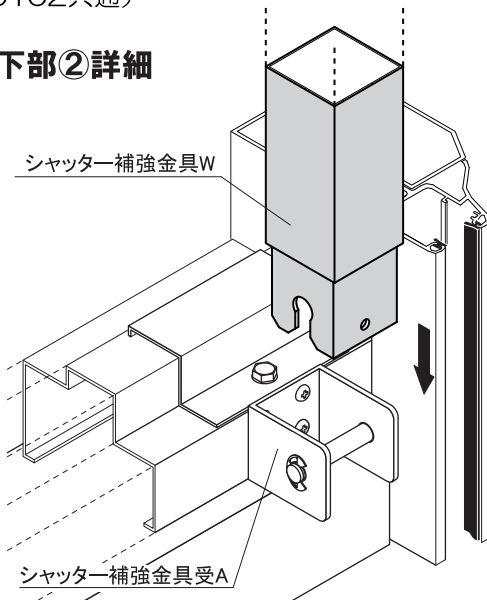
シャッター補強金具Wをしっかり握り、矢印の方向に引きます。

下部①詳細



シャッター補強金具Wを立てて、下部のシャッター補強金具受Aの軸に差し込み、下げます。(B9-0102共通)

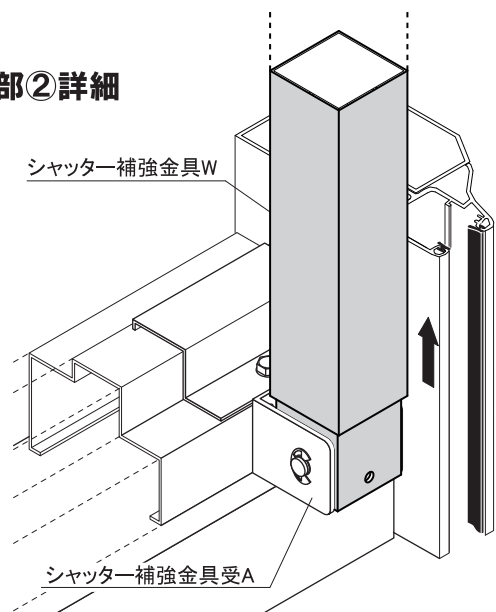
下部②詳細



●使用する時

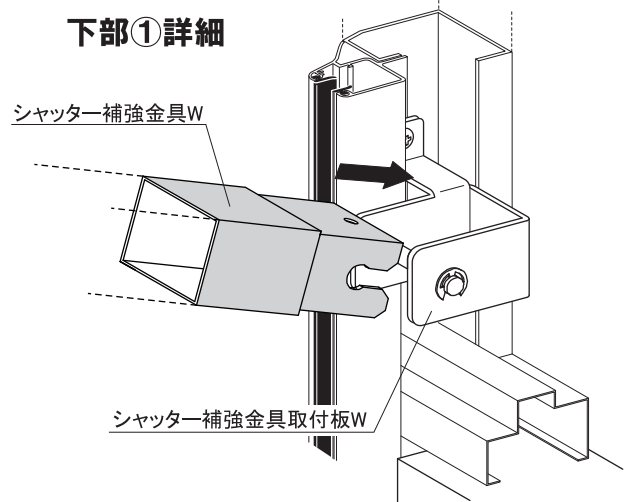
シャッター補強金具Wをしっかり握り、矢印の方向に引きます。(B9-0102共通)

下部②詳細



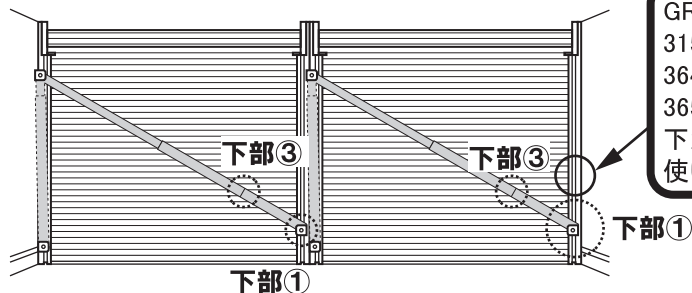
シャッター補強金具Wを持ち上げ、シャッター補強金具取付板Wの軸に差し込みます。

下部①詳細



●ご使用方法(B9-0102用)

●全体図



⚠ 注意
 GRN-3142S,3147S
 3152S,3157S,3162S
 3642S,3647S,3652S
 3657S,3662Sの時は
 下から2番目の穴を
 使います。

⚠ 注意

シャッター補強金具は重量があります。シャッター補強金具は落下の恐れがありますので注意して、お子様には決して操作させないようにしてください。

⚠ 注意

シャッター補強金具を使用した時は、シャッターの開閉を行わず、壁面扉から出入りして下さい。思わぬ事故の原因になります。(電動シャッターのリモコン操作も同様です。)

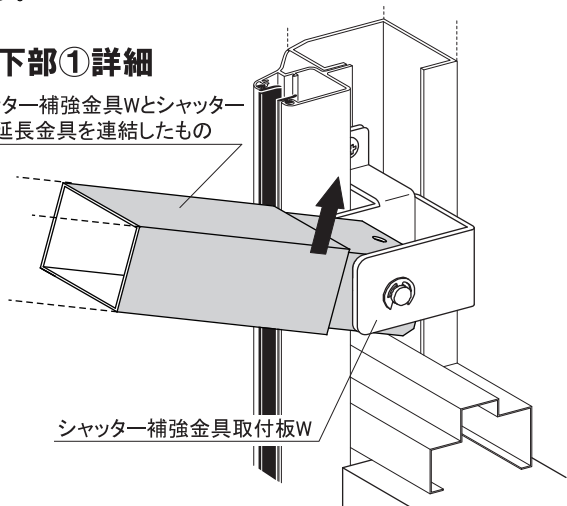
シャッター補強金具は下記要領に従ってご使用ください。

●収納する時

シャッター補強金具Wとシャッター補強延長金具を連結したものをしっかり握り、矢印の方向に引きます。

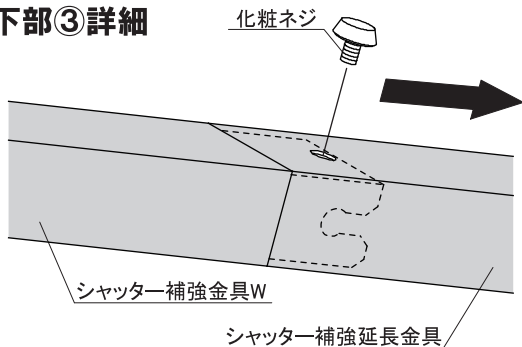
下部①詳細

シャッター補強金具Wとシャッター補強延長金具を連結したもの



化粧ネジを外し、シャッター補強金具Wからシャッター補強延長金具を矢印の方向に引き抜きます。
 ※外したシャッター補強延長金具と化粧ネジは、庫内の邪魔にならない場所に保管してください。

下部③詳細



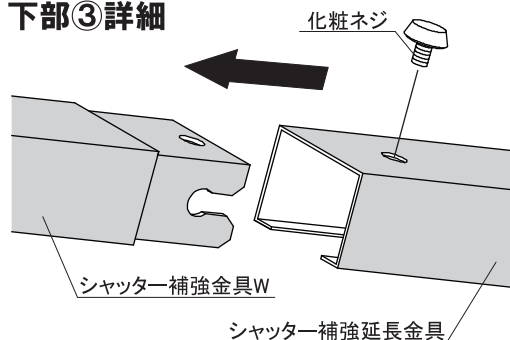
前ページ「●ご使用方法(B9-0106～0126用)」の「●収納する時」の「下部②詳細」と同じように収納してください。

●使用する時

前ページ「●ご使用方法(B9-0106～0126用)」の「●使用する時」の「下部②詳細」と同じように、矢印の方向に引きます。

シャッター補強金具Wにシャッター補強延長金具を矢印の方向に差し込み、化粧ネジで取り付けます。

下部③詳細



シャッター補強金具Wとシャッター補強延長金具を連結したものをしっかり握り、シャッター補強金具取付板Wの軸に差し込みます。

下部①詳細

